

お堀の図書館

169

2007年5月

編集・発行
愛媛県立図書館

開館カレンダー

は休館日です

5月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

6月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

開館時間

火曜から金曜
9時40分から19時まで

土・日・祝日
9時40分から18時まで

こども読書室
9時40分から17時まで

図書館が四国を救う!?

地域活性化の一助として全国の図書館では自治体の商工部門との連携を進めていますが、四国地区における方策についてのセミナー「図書館が四国を救う!？」を開催します。図書館界の動きやこれまでとは違う図書館の利用方法が発見できる内容です。お気軽にご参加ください。

日時：平成19年5月22日(火)

13時～16時30分

場所：愛媛県立図書館 5階 特別展示室

内容：講演（電気通信大学客員教授 竹内利明）
意見発表（四国経済産業局 西川裕泰）
事例報告（愛媛県立図書館 天野奈緒也）
事例報告（松山商工会議所 戸嶋祐介）

申込：愛媛県立図書館図書整理係（天野、柚山）
5月16日(水)締め切り

詳細はホームページで



今月の展示・講座

展示

ハンセン病を知ろう（3階）

その歴史や実録。元患者で愛媛出身の詩人・塔和子さんの詩集をはじめとする文学作品

マッチラベル（1階ロビー）

山本富次郎文庫より
小さな画面に広がる鮮やかな色とデザイン

天逝の俳人朱熾洞と顕信（3階）

時を経て重なり合う自由律俳人の生きかた
（5月中旬まで。中旬以降は「伊丹十三」）

給食 みんなでいっしょに「いただきます」（3階）

小売等役務商標制度（3階）

古文書解読講座

5月27日(日) 10時～12時

5階 特別展示室

会員制（年会費2,000円）です。当日または事前に入会の受け付けを行います。

お問合わせは愛媛古文書研究会まで。

（県立図書館、図書整理係内）

レファレンスカウンターより

皆さまから寄せられた質問にお答えします

【問い】 虎舞の起源がわかる古文書はないか

【答え】 虎舞(とらまい)とは、松山市神田町の巖島神社の秋祭りで行われるもので、虎狩りの様子を模した二人立ち獅子舞の変種です。松山城初代城主加藤嘉明が豊臣秀吉の朝鮮出兵に参加した際、その軍士が銃で虎を殺したことが「加藤嘉明公譜」に、また虎の剥製を秀吉に献じたことが「加藤家文書」に見え、これらの史実に基づいた舞と伝えられています。起源・由来は明らかではありません。なお、同様の舞は青森から鹿児島まで全国に広く分布しており、海交通によって伝わったという説が有力といわれています。

【紹介した資料】(1)「虎舞」(『愛媛県百科大事典』愛媛新聞社発行 1985年) (2)「古三津「虎舞」保存会」(『ジ・アース vol.29』サムシング発行 1993年) (3)『加藤嘉明公譜』加藤明友著 1931年

愛媛県立図書館 〒790-0007 松山市堀之内

TEL 089-941-1441 FAX 089-941-1454 <http://www.library.ne.jp/ehime/>